

令和6年実施 町政懇談会の記録（05子育て）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
大間	4月24日	05子育て	白鶴保育所	白鶴保育所に運動場がない。近隣の農地を購入して運動場を作るなど考えられないか。	福祉課	運動場は園舎の西側にある。子ども達にとって、どの場所に運動場や遊具があればよいかを現場の保育士等にも相談した上で運動場を西側に設けている。
永田	4月25日	05子育て	子どもの遊び場	松山市の総合公園やコミセンのように、車が停められて、子どもが遊べる場所があればよいと思う。	まちづくり課	そういった場所を作るためにも、ふるさと納税で町の歳入を増やしていきたい。
恵久美	6月3日	05子育て	学習塾の費用	学習塾の費用が高く、行きたくても行けない家庭があるが対策は。	子育て支援課	県内の他の自治体で、公民館で低所得者向けの塾を開講しているところがあるので、本町のニーズに合った支援を研究したい。
神崎	6月4日	05子育て	ファミリーサポートセンター	ファミサポの仕組みについて、いい制度だが使うのに罪悪感や抵抗を感じる人がいるようである。もっと気軽に使ってもらいたいので啓発をもっとしてみてはどうか。	子育て支援課	利用促進については地道に啓発していきたい。マッチングが難しいと聞いたことがあるので、DXを活用してより良い仕組みを作っていければと思っている。もし何かいい案があれば是非提案していただきたい。
西古泉	6月25日	05子育て	教育後援会費の補助	町内の中学校では、地域の愛護部が地域の皆さんから教育後援会費をいただき、部活動の全国大会の出場経費等に充てている。この仕組みは40年程前から続いているが、近年は教育後援会への加入について理解を得ることが難しくなっていることと、各戸訪問して集金する方の負担も大きいため、今年度から各戸訪問に代わって回覧方式によって入会希望者を募る方法に転換した。このため会費収入の大幅な減少が見込まれており、今後の部活動の運営資金が不足することが懸念されることから、町から部活動の運営費に対して補助をしていただくことはできないか。	学校教育課	部活動は教育課程外の活動のため、補助金の対象にするのが難しいために、地域で支える後援会の仕組みができてきたと認識しているが、どの校区においてもその集金方法等が時代にそぐわず、会費集めに苦勞されていると聞いている。現在町から後援会へ、部活動に係る補助として、旅費と宿泊費について県大会は1/2、四国大会以上では2/3に当たる額の補助を行っており、県大会以上の大会への参加経費についてかなり負担軽減が図れていると認識している。今後、部活動は地域へ移行される流れであることから、後援会のあり方もそれに伴って変わってくることが予想される。できるだけ支援の方向は作りたいが、財源的にもこれ以上の支出については難しく、できる範囲のことを進めたい。
中川原	7月1日	05子育て	保育料無償化	第2子からの保育料の無償化について教えてほしい。	子育て支援課	国の制度で3歳からは保育料の無償化がされていたが、0～2歳までの無償化はされていなかった。アンケートでは経済的な理由で出産をためらうことが多いという結果が出ていたことから、経済的負担を減らすために、第2子からの保育料の無償化を行った。
中川原	7月1日	05子育て	少子化対策	少子化対策として考えていることは。	子育て支援課 産業課	中予に若い人が望む企業が少ないことが課題だと考えている。今は転職が当たり前になっており、セカンドキャリアで首都圏に行ってしまうことが多い。中予に若い人が働きたい企業を誘致したりするなど、中予管内で働けるための支援が必要だと考えている。
宗意原	7月23日	05子育て	給食費	公約にあった給食費の無償化はどうなっているのか。	学校教育課	令和6年度については、建設費や食材費の高騰もあり、予算のシフトができなかったため、少し先送りを見せてもらった。町の借金には制限があるため給食費無償化のために借金をすることはできないが、既存事業の見直しやふるさと納税による歳入増等によって、できるだけ早期に実現したい。 令和7年度から、松前町立学校給食センターが提供する町立小中学校の給食の学校給食費無償化を実施する。
新立	8月23日	05子育て	児童クラブでの子どもへの支援	小学校の児童クラブで支援補助員をしており、自分としては子ども達にできる限りのことをしてあげたいと考えてやっているが、支援員から子どもに関わり過ぎてはいけなと言われて、些細な事で頻繁に注意される。支援員の子ども達への親切心が無く、子どもを育てているのか管理しているのか分からない。	子育て支援課	町からそういう細かな指示をしているのではなく、各児童クラブの中のルールで運営していると思う。子どもへの関わり方についても、児童クラブでそれなりの理由があると思うが、こういった意見があったことは子育て支援課にきちんと伝えておく。